

地域のみなさまとともに

RYOUBI SHINYO KUMIAI

ディスクロージャーニュース

2024.09 REPORT



「何でも気軽に相談できる組合」を目指します。

両備信用組合

ごあいさつ

平素より、皆さまには両備信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
当組合に対するご理解を一層深めていただくため、「ディスクロージャーニュース
2024.9地域のみなさまとともに」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い
申し上げます。

また、お客さまには、マネーローンダリング及び近年増加する振込め詐欺等の金融犯
罪被害を防ぐ対策として、本人確認作業等にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、コロナ禍を経て、経済活動は着実に回復しておりますが、長期化するウクライナ
情勢や中東の不安定な状況等に加え、物価上昇や人件費の高まりを受けたコストの増加、
人手不足など、お客さまを取り巻く経済環境は急速に変化し続けております。

こうした中、当組合は、お客さまの生活・事業等に応じた生活支援、事業者支援、専門家と連携した経営支援
など、日々、地域経済の維持・活性化に向けて積極的に取り組んでおります。また、地域に信頼され必要とされる
お客さま支援機関、「なんでも気軽に相談できる組合」として役職員一丸となって邁進しておりますので、今後
とも格別のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



令和6年11月

理事長 原田雅文

経営理念

1. 組合は、豊かな暮らしづくりに奉仕し、地元住民と共存共栄する。
1. 役職員は、郷土発展のために働き、その使命に自信と誇りを持つ。
1. 経営は、健全経営で組合員の付託にこたえ、職員に働き甲斐を与える。

目 次

ごあいさつ	1
業績ハイライト	
貸出金の推移・預金の推移	1
当期純利益の推移・不良債権比率の推移・自己資本比率の推移	2
有価証券含み損益・金融再生法開示債権の状況	3
主要な経営指標の推移	4
トピックス	5
営業地区・店舗一覧・ATMのご案内	6

両備信用組合の概要

設 立：昭和27年4月
店 舗 数：14店舗
出 資 金：1,559百万円
常勤役職員数：125名
組 合 員 数：23,056名

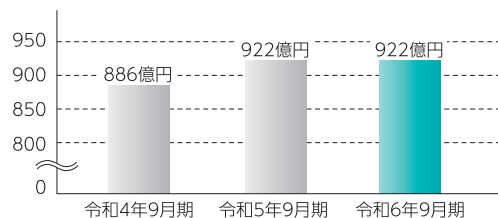
令和6年9月30日現在

業績ハイライト

貸出金の推移

貸出金残高は、前年同月と同水準の922億円となりました。

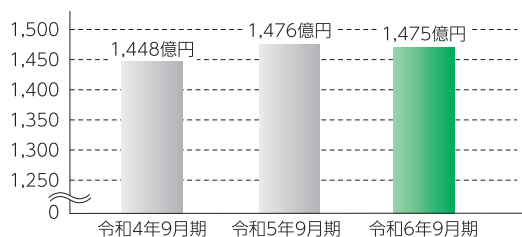
貸出金は、地元企業向け事業資金の推進及び、個人向け融資に積極的な営業を行い貸出金残高は、前年同月と同水準の922億円となりました。



預金の推移

預金残高は、前年同月と比べ77百万円減少しました。

預金は、サンフレッチェ応援定期預金「飛翔」のキャンペーン、年金受取等の推進をいたしましたが、前年同月比77百万円減少し残高は1,475億円となりました。

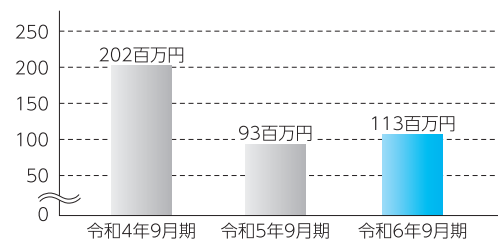


業績ハイライト

当期純利益の推移

事業計画の利益を確保しております。

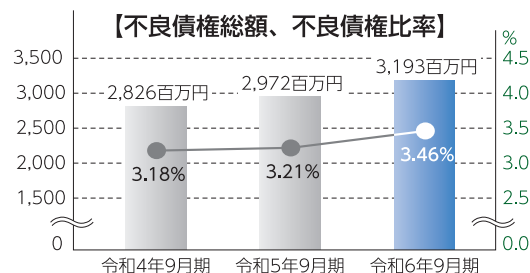
当期純利益は、市場金利の上昇により貸出金利息、預金利息及び給付補填備金はともに増加いたしました。また、貸倒引当金の戻入もあり、前年中間決算より20百万円増加となり、113百万円となりました。



不良債権比率の推移

不良債権比率は3.46%と資産の健全性を確保しております。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、前年同月比より221百万円増加し、3,193百万円となりましたが、不良債権比率は3.46%で引き続き低位で推移しています。



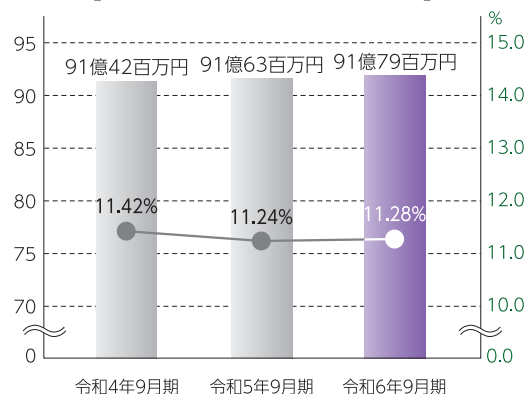
自己資本比率の推移

自己資本比率は11.28%となり、リスクに対し高い自己資本額を保持しております。

自己資本額は、一般貸倒引当金が16百万円増加したため9,179百万円となり、一方、リスクアセットの合計額は、貸出金の残高は横ばいに推移しましたが、内訳の変動により147百万円減少し、81,376百万円となり自己資本比率は、前年比0.04%上昇し11.28%となりました。

なお、金融機関の健全性の指標である自己資本比率は、最低所要自己資本比率4%基準を大きく上回り、金融機関としての経営の健全性は十分に確保しております。

【自己資本額、自己資本比率】



自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	令和5年 9月期	経過措置に よる不算入額	令和6年 9月期	経過措置に よる不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	9,094		9,095	
うち、出資金及び資本剰余金の額	1,547		1,559	
うち、利益剰余金の額	7,546		7,536	
うち、外部流出予定額(△)	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	81		152	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	81		152	
コア資本に係る基礎項目の額	(イ) 9,176		9,247	
コア資本に係る基礎項目（2）				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	13	—	7	—
うち、のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。	13	—	7	—
コア資本に係る調整項目の額	(ロ) 13		68	
自己資本				
自己資本の額 (イ)－(ロ)	(ハ) 9,163		9,179	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	78,267		78,103	
資産(オン・バランス項目)	78,265		78,101	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 902		△ 751	
うち、無形固定資産(のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)				
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 902		△ 751	
オフ・バランス等取引項目	2		1	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	0		—	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	3,255		3,273	
リスク・アセット額の合計額	(ニ) 81,523		81,376	
自己資本比率				
自己資本比率 (ハ)÷(ニ)	11.24%		11.28%	

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準により自己資本比率を算出しております。

有価証券含み損益

(単位：百万円)

区 分		令和5年9月期			令和6年9月期		
		取得原価 (償却原価を含む)	時価相当額	評価損益	取得原価 (償却原価を含む)	時価相当額	評価損益
株 式	その他有価証券	103	103	0	103	103	0
債 券	満期保有目的	250	246	▲3	250	247	▲2
	その他有価証券	40,139	39,786	▲352	40,477	40,104	▲372
そ の 他	その他有価証券	0	0	0	0	0	0
合 計	満期保有目的	250	246	▲3	250	247	▲2
	その他有価証券	40,242	39,890	▲352	40,580	40,207	▲372

※有価証券は、流動性・健全性の高いものを中心に適正な運用に努めております。

協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円)

区 分	年 度	残 高 A	担保・保証額 B	貸倒引当金 C	保 全 率 (B+C)/A	引 当 率 C/(A-B)
破産更生債権及びこれらに 準ずる債権	令和6年9月期	815	304	511	100.00%	100.00%
	令和5年9月期	541	238	303	100.00%	100.00%
危 険 債 権	令和6年9月期	2,082	1,070	504	75.65%	49.86%
	令和5年9月期	2,006	981	522	74.97%	51.00%
要 管 理 債 権	令和6年9月期	296	121	34	52.53%	19.78%
	令和5年9月期	423	163	30	45.77%	11.88%
	三月以上延滞債権	令和6年9月期	56	19	45.68%	17.72%
		令和5年9月期	0	0	0.00%	0.00%
	貸出条件緩和債権	令和6年9月期	240	101	54.13%	20.33%
		令和5年9月期	423	163	45.77%	11.88%
小 計	令和6年9月期	3,193	1,495	1,049	79.72%	61.84%
	令和5年9月期	2,972	1,383	857	75.37%	53.93%
正 常 債 権	令和6年9月期	89,085				
	令和5年9月期	89,349				
合 計	令和6年9月期	92,279				
	令和5年9月期	92,321				

- (注) 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権(1に掲げるものを除く。)です。
- 3.「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
- 4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金(1及び2に掲げるものを除く。)です。
- 5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金(1、2及び4に掲げるものを除く。)です。
- 6.「正常債権」とは、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権(1、2及び3に掲げるものを除く。)です。
- 7.「担保・保証額」は自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 8.「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。
- 10.金額は決算後(償却後)の計数です。

業績ハイライト

主要な経営指標の推移

(単位：百万円)

区 分	令和5年9月期	令和6年9月期
経 常 収 益	916	932
業 務 純 益	136	148
コ ア 業 務 純 益	159	148
経 常 利 益	133	117
当 期 (中 間) 純 利 益	93	113
預 金 積 金 残 高	147,635	147,558
貸 出 金 残 高	92,260	92,236
有 価 証 券 残 高	40,140	40,458
総 資 産 額	161,362	156,878
純 資 産 額	8,840	8,827
自 己 資 本 比 率	11.24%	11.28%
出 資 金	1,547	1,559
組 合 員 数	23,183名	23,056名
常 勤 役 職 員 数	133名	125名

【貸借対照表】

(単位：百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	令和5年9月期	令和6年9月期		令和5年9月期	令和6年9月期
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
現 金	2,037	1,941	預 金 積 金	147,635	147,558
預 け 金	25,805	21,302	借 用 金	4,400	0
有 価 証 券	40,140	40,458	そ の 他 負 債	352	334
貸 出 金	92,260	92,236	賞 与 引 当 金	73	79
そ の 他 資 産	1,035	989	退 職 給 付 引 当 金	0	0
有 形 固 定 資 産	742	755	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	19	25
無 形 固 定 資 産	18	10	そ の 他 の 引 当 金	37	50
前 払 年 金 費 用	61	84	債 務 保 証	2	2
繰 延 税 金 資 産	166	263	負 債 の 部 合 計	152,522	148,050
債 務 保 証 見 返	2	2	(純 資 産 の 部)		
貸 倒 引 当 金	▲ 908	▲ 1,167	出 資 金	1,547	1,559
(うち個別貸倒引当金)	(▲ 826)	(▲ 1,015)	利 益 剰 余 金	7,546	7,536
			組 合 員 勘 定 合 計	9,094	9,095
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	▲ 253	▲ 268
資 産 の 部 合 計	161,362	156,878	純 資 産 の 部 合 計	8,840	8,827
			負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	161,362	156,878

【損益計算書】

(単位：百万円)

科 目	令和5年9月期	令和6年9月期	科 目	令和5年9月期	令和6年9月期
経 常 収 益	916	932	経 常 利 益	133	117
資 金 運 用 収 益	844	863	特 別 利 益	—	—
(うち貸出金利息)	(709)	(721)	特 別 損 失	0	0
役 務 取 引 等 収 益	60	59	税 引 前 当 期 (中 間) 純 利 益	133	117
そ の 他 業 務 収 益	8	6	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	32	9
そ の 他 経 常 収 益	2	3	法 人 税 等 調 整 額	8	▲ 5
経 常 費 用	783	814	当 期 (中 間) 純 利 益	93	113
資 金 調 達 費 用	37	39			
(うち預金利息)	(37)	(38)			
役 務 取 引 等 費 用	113	116			
そ の 他 業 務 費 用	0	0			
経 費	606	627			
そ の 他 経 常 費 用	26	31			

トピックス

① リョーシン年金友の会日帰り旅行



リョーシン年金友の会日帰り旅行を5年振りに開催いたしました。

第27回「日本一&ミシュラン3つ星！世界の誇る庭園足立美術館・皆生温泉の旅」を令和6年9月3日（火）から5日間、総勢615名の年金友の会会員皆様にご参加いただき、ご好評を得ました。

② サンフレッチェ応援定期預金「飛翔」発売



個人のお客さまを対象に、令和6年6月3日（月）～令和7年1月31日（金）期間限定で総額30億円を限度に優遇金利の定期預金を発売いたしました。

③ ラジオCM 放送開始



ラジオCM 放送開始！！
RCCラジオでCM放送を開始しました。

テレビCM絶賛放映中！！
RCC放送「THE TIME,」内
毎週月曜日午前6時20分ごろ

④ 各地域行事への参加

地域社会の一員として、地域とのつながり、地域の活性化を願い地域行事に参加しています。



備後国府まつり

⑤ ボランティア活動

毎年9月3日を含む1週間を「しんくみの日週間」として、全店でボランティア活動として公園・店舗周辺等の清掃活動を行っております。



営業地区

福山市、府中市、三次市（君田町、布野町、作木町除く）、
庄原市（東城町、西城町、比和町、高野町、口和町除く）、
東広島市豊栄町、三原市、尾道市、世羅郡、神石郡

■ 営業地区（全域） ■ 営業地区（一部）
★ 営業店所在地



店舗一覧表（事業所の名称・所在地）

本 部	〒726-0003 府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2228	FAX (0847)45-2784
★ 本店 営業部	〒726-0003 府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2229	FAX (0847)45-2677
● 府中天満屋出張所	府中天満屋内（店舗外ATM）		
本店府中町出張所	府中市府中町140番地の3（店舗外ATM）		
● ★ 甲 山 支 店	〒722-1112 世羅郡世羅町大字本郷25番地の1	TEL (0847)22-1144	FAX (0847)22-1125
★ 上 下 支 店	〒729-3431 府中市上下町上下1057番地5	TEL (0847)62-2200	FAX (0847)62-2202
● ★ 駅 家 支 店	〒720-1132 福山市駅家町大字倉光19番地1	TEL (084)976-2323	FAX (084)976-3501
久 井 支 店	〒722-1304 三原市久井町江木1162番地の12	TEL (0847)32-6033	FAX (0847)32-6075
小 国 支 店	〒722-1701 世羅郡世羅町大字小国3393番地	TEL (0847)37-2131	FAX (0847)37-2132
吉 舎 支 店	〒729-4211 三次市吉舎町吉舎197番地3	TEL (0824)43-2184	FAX (0824)43-2538
金 丸 支 店	〒729-3111 福山市新市町大字金丸419番地1	TEL (0847)57-8121	FAX (0847)57-8122
三 和 支 店	〒720-1522 神石郡神石高原町小島2156番地1	TEL (0847)85-2319	FAX (0847)85-3470
福 山 支 店	〒720-0031 福山市三吉町4丁目3番11号	TEL (084)925-5850	FAX (084)925-5891
福山東支店	〒721-0907 福山市春日町6丁目1番25号	TEL (084)943-2288	FAX (084)943-2287
● ★ 神 辺 支 店	〒720-2106 福山市神辺町字十九軒屋77番地1	TEL (084)963-4700	FAX (084)963-4709
● ★ 新 市 支 店	〒729-3101 福山市新市町大字戸手604番地3	TEL (0847)51-5333	FAX (0847)51-5334
府中東支店	〒726-0012 府中市須賀町729番地の5	TEL (0847)51-8686	FAX (0847)51-8071

★印のATMの稼働時間は、午前8:45～午後7:00です。

★印の無いATMの稼働時間は、午前8:45～午後6:00です。

●印のATMは土・日・祝祭日 午前9:00～午後7:00まで稼働

（但し、府中天満屋出張所（店舗外ATM）は、午前9:30～午後7:00）

ATMではキャッシュカードによる暗証番号の変更・利用限度額の変更ができます。

ATMのご案内

※当組合のキャッシュカードは、国内ほぼすべてのATMで出金できます。

なお、当組合以外のATMをご利用された場合の手数料は、「キャッシュバック制度（手数料返金）」により、1ヶ月2回を限度にご返金いたします。

○入金、セブン銀行、ゆうちょ銀行、ほか一部のATMでご利用ができます。

○令和元年5月7日以降に窓口でお切替後の新しい通帳は全国の提携信用組合の対応ATMで記帳できます。対象の通帳は「総合口座」「普通預金」「貯蓄預金」「カードローン枠」です。詳しくは、当組合窓口等でご確認ください。

キャッシュバック制度の概要

【当組合の個人のお客さま】

（対象取引は、普通預金キャッシュカードまたはローンカード取引）

他金融機関ATMのご利用にかかりました「他金融機関ATM利用手数料」「時間外ATM利用手数料」を毎月とりまとめて、翌月の20日（休日の場合は前営業日）にお客さま一人当たり1ヶ月最大2回分のATM手数料を限度にご返却いたします。

詳しくは、店頭にお尋ねください。



印刷は植物油インキを
使用しております。



〒726-0003 広島県府中市元町462番地の10

TEL (0847) 45-2228

FAX (0847) 45-2784

<https://www.ryobishinkumi.co.jp>